

3 セコイヤ類化石林

セコイヤ類化石林は、今から約300万年前に生育していた森林の立木が、多量に降り積もった火山灰の下に埋まって、そのまま珪化木(けいかぼく)や埋木になつて残つたもので、世界でも珍しく非常に貴重なものです。



4 瑞鳳殿(すいほうでん)

瑞鳳殿は伊達政宗公が軽ヶ峰(きよがみね)を訪れた時、自ら墓所に決めたとされる霊屋で、昭和20年(1945年)の仙台空襲により焼失してしまいました。現在の瑞鳳殿は、昭和54年(1979年)に再建されたもので、杉林に囲まれた壮麗な桃山建築の遺風を今に伝えています。



5 評定河原大露頭

評定河原大露頭では、上から泥岩や砂岩層からなる大念寺層、中が凝灰岩部層かななる向山層、下が竜の口層の3つの地層を見ることができま。広瀬川凝灰岩部層が幅約7mも見られるのは、仙台ではここだけです。



6 大橋

大橋は城と城下を結ぶ仙台開府の慶長6年(1601年)に設置され、現在の橋は昭和13年(1938年)に架けられたものです。大正13年(1924年)に現若林区河原町の発明で完成当時の旧大橋擬宝珠が発見され、新藤報恩会に所蔵されています。

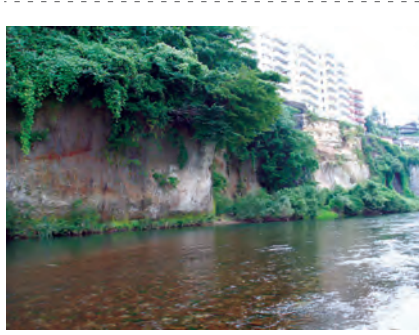


5 広瀬川へ行こう POCKET GUIDE
米ヶ袋～大橋コース

▼広瀬川ホームページ携帯版

写真は鹿落坂から広瀬川上流を望む。

■仙台市建設局百年の杜推進部
河川課 広瀬川創生室
仙台市青葉区国分町3丁目7番1号
TEL 022-214-8327 FAX 022-268-4312
E-mail: contact@hirosegawa-net.com



2 鹿落坂断層・唐戸淵

ししおちざか からとがち

鹿落坂を登りきろうとする付近から、地層のずれの大きな逆断層が見られます。断層の右側は縞模様のある地層で、左側は縞模様のない地層からできています。この逆断層のある崖の上流端付近にあるのが唐戸淵です。



1 米ヶ袋遊歩道

「縛り地藏尊」から坂を下ったあたりから、宮城県工業高校付近まで、広瀬川沿いにきれいに敷石が施された遊歩道が続いています。散歩する人、ジョギングする人、読書する人なども見られ、秋には芋煮会に興じる人たちも数多く見られます。